

# 平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

特定非営利活動法人なでしこ会

## 【事業】

- ① 障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターⅢ型事業
  - ① - 1 なでしこ共同作業所の運営
- ② 障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業
- ③ 公の施設の運営・管理に関する受託事業
  - ③ - 1 障害者生活支援センターの運営・管理に関する受託事業
  - ③ - 2 地域活動支援センターⅠ型：相談支援事業
  - ③ - 3 地域活動支援センターⅠ型：基礎的事業
  - ③ - 4 地域活動支援センターⅠ型：機能強化事業
  - ③ - 5 地域活動支援センターⅠ型：相談支援機能強化事業
- ④ 障害保健福祉に関する啓発事業
  - ④ - 1 総会イベントの開催
  - ④ - 2 あいサポーター養成研修の開催
  - ④ - 3 機関紙「なでしこだより」の発送
  - ④ - 4 Facebookによる情報発信
- ⑤ 地域交流に関する事業
  - ⑤ - 1 夏のふれあいカフェ
  - ⑤ - 2 第8回ふくわたり・ふれあい・ふくし祭り
- ⑥ その他障害福祉に関する事業

## 1 事業の成果

- 利用者一人一人の生活課題を把握し関係団体と連携をはかることで、岡山市から障害者生活支援センターの業務をスムーズに引き継ぐことができた。
- 「ふくわたり・ふれあい・ふくし祭り」の継続開催など、障害があっても生活しやすい地域づくりを目指し活動してきたことで、岡山市より市民協働推進モデル事業に指定された。
- 啓発活動を積極的に行ったことにより会員の増加に繋がった。

## 2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	支出額（千円）
① 障害者総合支援法に基づく 地域活動支援センターⅢ型事業	5,583
目的	
在宅の障害者が共同で作業することによって、人間関係の拡大とより豊かな自己実現と社会参加の促進を図り、自立した生活ができるよう支援することを目的とする。	

①-1 事業内容	なでしこ共同作業所の運営
実施日時	月～金 10:00～15:00
実施場所	なでしこ共同作業所、友愛の丘
従事者の人数	指導員 5、ボランティア 20、家族会 1
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、関係者 約 100 名

### ● 利用状況について

開所日数：240日	平成 27 年度	平成 28 年度
登録者数	13 人	11 人
利用述べ人数	2,231 人	2,170 人
一日平均実利用人数	9.25 人	9.04 人

- 登録者数の減少理由：1 名が建部町外の就労継続支援 A 型事業所へ移行し、もう 1 名は町外へ転居した。

障害区分 (重複あり)	精神	知的	身体
	6 人	4 人	5 人

年齢	最年少	最高齢	平均
平成 29 年 3 月 31 日時点	47 歳	72 歳	60 歳

平均工賃	内職賃金	賞与	合計
平成 28 年度	36,609 円	21,050 円	57,660 円
平成 27 年度	31,277 円	24,563 円	55,840 円

### ● 作業内容について

作業内容	取引先	収益（円）
アルミ缶回収リサイクル処理作業	新菱アルミテクノ	156,150
ペットボトル回収リサイクル処理作業	環境開発事業協同組合	16,460
資源回収団体報奨金収入	岡山市	30,140
園芸用木製チップの選別作業	タマタイ産業	56,250
草とり・落ち葉かき等の野外作業	友愛の丘	228,000
箸入れ・風呂敷折り等の作業	昭和製箸	105,468
自動車部品の内職作業	大鳥産業	50,543

ブルーベリーの収穫販売	入野農園	172,144
銀杏の収穫販売	友愛の丘	
手芸品・さをり織りの作成と販売	はっぼね桜祭り 吉田れんげ祭り めだかの学校環境祭り 夏のふれあいカフェ 建部マルシェ ふるさと野菜市 里山祭り 八幡温泉へ委託販売 老人センター委託販売	

● 季節行事等について

8月26日(金)	交流食事会を開催 夏のふれあいカフェを開催
9月14日(水)	こら〜れ&なでしこ合同火災訓練に参加
7月8日(金) 12月8日(木)	こら〜れ・なでしこ合同クッキングに参加
11月2日(水)	合同研修バス旅行に参加
3月11日(土)	三者交流会開催に参加

● 支援について

- ・メンタルボランティアさくらの会による支援：延べ397人
- ・なでしこ家族会による支援：延べ65人
- ・平成28年度NHK歳末たすけあい配分金(30,000円)を受け、スポットクーラーを導入した。
- ・認定NPO法人イーパーツより、リユースパソコン寄贈プログラムの申請を行いノートパソコン1台の寄贈を受けた。

● その他

- ・平成29年度から水道料金、電気料金の自己負担が発生するため、水道メーター設置工事、電気メーターの内訳機器取り付け工事を実施した

定款の事業名	支出額(千円)
② 障害者総合支援法に基づく 特定相談支援事業	実施なし

②-1 事業内容	実施なし
実施日時	
実施場所	
従事者の人数	
受益対象者の範囲及び人数	

定款の事業名	支出額（千円）
③ 公の施設の運営・管理に関する受託事業 (障害者生活支援センター こら～れの運営)	16,774
目的	
障害者の社会復帰と自立、社会参加促進への支援体制を維持し、地域社会の福祉に寄与するため、岡山市より岡山市障害者生活支援センター条例第2条の規程に基づき事業を受託する。	
備考	
指定期間：平成28年4月1日から平成33年3月31日まで	

③-1 事業内容	障害者生活支援センターの運営・管理に関する受託事業
	施設の使用許可及び利用料の徴収等に関する業務 施設及び設備の維持管理に関する業務 苦情・要望・トラブル等の対応に関する業務
実施日時	月～金 9:00～17:00
実施場所	障害者生活支援センター
従事者の人数	職員5、ボランティア20
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、関係者 約350人

● 施設の使用許可及び利用料の徴収

内容	平成27年度	平成28年度
地域活動支援センターI型登録者数	23人	19人
風呂の利用許可及び利用料の収納	1人	0人

- 登録者数の増減について、一般就労・就労継続支援A・B型へ移行、介護保険適用を理由に6名減少し、2名が新規登録となった。

● 開館日数・施設利用者数

内容	平成27年度	平成28年度
開館日数	244日	243日
利用人数(延)	2,845人	3,082人
1日平均利用者数	11.7人	12.6人

● 防災・防火対策

- 合同防火訓練を実施(9月14日)
- 避難訓練を実施(3月29日)
- 消防設備点検を森田ポンプに委託

● 修繕

修繕箇所・不具合状況	対応状況
ボイラー送風機の水漏れ	配管修理
自動ドアの自然開閉	センサーの交換、コントローラーの調整
水道メーター水漏れ	漏水修繕
洋式トイレの水洗不具合	部品交換
電話回線の不通	点検・検査

※平成28年度に実施した空調設備改修は岡山市の計画予算に基づく

- 定期清掃：全館フロアのワックス塗布を岡山高等学院に委託
- 植栽管理：職員・ボランティアによる手入れを行った
- 苦情・要望・トラブル等の対応：平成28年度によせられた苦情等はなかった

③-2 事業内容	地域活動支援センター I 型：相談支援事業
	障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助を行う。
実施日時	月～金 9:00～17:00
実施場所	障害者生活支援センター
従事者の人数	職員 5、ボランティア 20
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、関係者 約 350 人

(ア) ボランティアの養成及び育成・組織育成

● 団体支援の回数

団体	平成27年度	平成28年度
なでしこ共同作業所	13回	20回
なでしこの会家族会	10回	21回
メンタルボランティアさくらの会	16回	25回

● 重症心身障害児とともに暮らす家族の集い

回：開催日	内容	人数
6/29、8/4、9/13、10/25、11/15 (計5回)	障害児を持つ母親に声をかけ単発的に実施してきた会を、参加者が地域の中で「同じような状況を持つ家族と交流したい」と希望したことから集いを持つことにした。	延べ 4人
開催場所	成果	
障害者生活支援センター	近隣支援学校、通所事業所などに広報するなどの努力をしたが、参加に至らず。発案者も転居したことから現在は休止状態となっている。	

● 家族教室を開催

回：開催日	内容	人数
第1回 10月18日 (火)	ピアサポーターの派遣を受け、一人暮らしの体験の中で元気の素になった出来事や体験を聞き、その後グループに分かれて話し合った。	11人
第2回 11月2日 (水)	家族会会員・支援ボランティア・当事者とともに、小規模作業所及びB型作業所を実施している県内の他法人を見学した。	35人
第3回 11月29日 (火)	親亡き後の当事者のより良い生活基盤や施策について、相談支援事業所めやす箱・中尾浩二郎所長からお話を聞いた。	14人
開催場所	成果	
建部町公民館	岡山けんかれんの家族支援事業の助成金をいただき、家族教室を実施できた。親亡き後の障害者自身の生活を考え、より良い生活を支える資源や支援策を学ぶ機会が持てた。「様々なサービスがあることをは	

	じめて知った」など、制度理解や会としての意識向上に繋がった。
--	--------------------------------

● ボランティア養成講座を開催

回：開催日	内 容	人数
第1回 1月28日（土）	「あいサポート研修」 講師：岡山県保健福祉部障害福祉課 吉田総括参事	7人
第2回 2月7日（火）	「病気の理解～精神疾患の人と関わるために～」 講師：大和診療所 山本昌知医師	8人
第3回 2月14日（火）	「より良いボランティア活動を行うための個人情報取り扱い方に関して」 講師：ゆうあいセンター 西村こころセンター長	7人
第4回 2月14日（火）	連続講座を経た座談会	6人
開催場所	成 果	
建部町公民館	ボランティアが個性を發揮しより良い活動につなげられるよう、ボランティア活動に必要な責任感と病気への理解、基本のルールを学ぶことができた。今後はより多くの地域住民に受講してもらえるよう企画する。	

(イ) 地域交流活動事業及び普及啓発事業

● 実施の件数

内 容	平成27年度	平成28年度
虐待対応	0件	2件
吉備中央町関係	5件	6件
所管課連絡等	12件	4件
研修会参加	20件	27件
広報・啓発	12件	13件
ケースに関わる会議	10件	8件
その他会議	41件	44件
ふふふ祭り実行委員会	4件	5件
その他（実習生受入等）	5件	2件

● 機関紙「こら～れ」を発行

- ・当事者・関係者へ向けてのイベント・福祉・生活情報等を掲載し毎月1回発行した
- ・送付数：約120件/1回

● 岡山市障害者自立支援協議会フォーラムの開催事務局を担当

回：開催日	内 容	人数
12月18日（日）	開催テーマ 「今だからこそ、障害者差別解消法について考えよう！」 講師：毎日新聞論説委員 野澤 和弘氏 講演テーマ「障害のある人もない人も暮らしやすい街に」	約 170名
開催場所	成 果	
岡山ふれあいセンター	差別解消法について具体的事例を交えての講演を行うことで、参加者からは、「よく理解できた」「これからも未来を見据えて教育の充実に向	

(岡山市中区桑野715-2)	けて頑張っていこうと思います。心が動く生き方をしていきたいと思ひます」などの感想があった。平成29年度もフォーラムを開催し、情報を発信する予定。
----------------	--

● 所属団体一覧

- ・ 岡山市障害者自立支援協議会
- ・ 岡山市地域精神保健福祉連絡会
- ・ 吉備中央町障害者等地域自立支援協議会
- ・ 建部地域包括会議
- ・ 建部交流プラザ運営協議会

③-3 事業内容	地域活動支援センター I 型：基礎的事業
	利用者に対し創作的活動、生産活動の機会の提供等地域の実情に応じた支援を行う。
実施日時	月～金 9:00～17:00
実施場所	障害者生活支援センター
従事者の人数	職員 5、ボランティア 20
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、関係者 約 350 人

(ア) 日中活動の場の提供

● 当事者活動支援を実施した対象者の延べ人数

内 容	平成27年度	平成28年度
イベント	93人	67人
ボランティア活動	25人	10人
健康維持活動	742人	1395人
ミニ交流会	86人	79人
余暇活動	92人	77人
ミニ作業	11人	2人

(イ) 入浴又は送迎サービスを実施する事業

- ・ 入浴を実施しているが、今年度は利用者がいなかった。

③-4 事業内容	地域活動支援センター I 型：機能強化事業
	専門職員を配置し、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等を行う。
実施日時	月～金 9:00～17:00
実施場所	障害者生活支援センター
従事者の人数	職員 5、ボランティア 20
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、関係者 約 350 人

(ア) 日常生活相談・就労支援

- 相談・個別生活支援の件数・延人数

内 容	平成27年度	平成28年度
面接相談	1,256件	1,178件
電話相談	633件	325件
食事作り	110人	91人
オープンキッチン	9人	11人
金銭管理指導	22人	24人
申請支援	43人	39人
その他支援	8人	21人
個別連絡調整（会議）	52人	104件
就労支援	1人	1人

- 電話相談の件数が半減しているが、頻回にかけてくる方が経済的理由から自粛されたり入院するなどしたため減少したものである。
- 個別連絡調整（会議）は個別のケースに対し関係機関と連絡調整をしたもので、支援をしている方のライフステージが変化するなどしたため件数が増加している。

③-5 事業内容	地域活動支援センター I 型：相談支援機能強化事業
	相談支援事業に加え、特に必要と認められる能力を有する専門的職員を配置し、地域における相談支援事業者等に対する専門的な指導・助言、情報収集・提供、人材育成の支援、地域移行に向けた取組等を実施する。
実施日時	月～金 9:00～17:00
実施場所	障害者生活支援センター
従事者の人数	職員 5、ボランティア 20
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、関係者 約 350 人

● 訪問・時間外対応の件数

内 容	平成27年度	平成28年度
訪問相談	280件	447件
時間外対応	83件	49件

- 訪問は来所が困難な状態で、見守りや定期的な状態確認が必要な当事者に対して実施している。今年度は5人の定期訪問を行った。
- 管内の障害当事者の管理する土地・建物について、適正な管理がされていない廃棄物・繁茂した雑草又は樹木により、周辺住民の生活環境に障害を及ぼす状態にあったケースについて、不良な状況を改善するための支援を本人の同意を得て、地域住民・社会福祉協議会・本人の職場と連携して行った。
- 御津地域を中心に支援が中断している10名の利用者の動向を確認するため追跡調査訪問を実施した。そのうち6名の動向を確認した。

定款の事業名	支出額（千円）
④ 障害保健福祉に関する啓発事業	85



**目的**

障害者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去するため、障害者等の理解を深めるため研修・啓発を通じて地域住民への働きかけを強化することにより、共生社会の実現を図る。

## ● 法人会員数

種 別	平成 27 年度	平成 28 年度
正会員	41 人	47 人
賛助会員	67 人	76 人
合計	108 人	123 人 (+15)

④-1 事業内容	総会イベントの開催
実施日時	平成28年5月23日
実施場所	建部町公民館
従事者の人数	職員 5
受益対象者の範囲及び人数	会員、地域住民 約 150 名

内 容：「今時の障害福祉サービスについて」

講 師：入野 栄氏（なでしこ共同作業所 指導員）

成 果：約20名の会員が参加し、当会が実施する事業について理解を深めることができた。

④-2 事業内容	あいサポーター養成研修の開催
実施日時	平成29年1月28日
実施場所	建部町公民館
従事者の人数	職員 5、講師 1
受益対象者の範囲及び人数	会員、一般住民 約 150 名

内 容：「みんなで支えあい隊！サポーター養成研修」

講 師：吉田 郁夫氏（岡山県保健福祉部障害福祉課 総括参事）

成 果：19名の参加があり、一人一人の障害特性を理解し、困っている様子の方がいれば積極的に手助けをしたいという意欲の増加に繋がった。

備 考：岡山県より「あいサポート団体」として認定された。

④-3 事業内容	機関紙「なでしこだより」の発送
実施日時	年4回
実施場所	なでしこ共同作業所
従事者の人数	職員 5
受益対象者の範囲及び人数	会員 150

号数	発行日	掲載内容
25号	平成28年5月10日	こら〜れ・なでしこの歴史、これからのこと
26号	平成28年8月19日	通常総会・臨時総会報告
27号	平成29年1月11日	建部おこし・地域おこし協力隊特集
28号	平成29年3月24日	あいサポート運動、障害者マークについて

成 果：当会の活動内容や事業に関わる制度、地域の情報を発信できた。

④-4 事業内容	Facebookによる情報発信
実施日時	年6回
実施場所	なでしこ共同作業所
従事者の人数	職員 1
受益対象者の範囲及び人数	約 50 名

- フェイスブックページを開設し、情報を発信した。
- 特定非営利活動法人なでしこ会 <https://www.facebook.com/npo.nadesiko/>
- 障害者生活支援センター <https://www.facebook.com/28korare/>

定款の事業名	支出額（千円）
⑤ 地域交流に関する事業	29
目的	
誰もが安心して暮らせる地域の中で、障害者が自立した生活を営める社会を目指す。	
成果	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 岡山市社会福祉協議会建部支部より地域活動助成金（2万円）を受けた。</li> <li>● 岡山市より「くらしやすい福祉のまちづくり表彰」（奨励金3万円）を受賞した。</li> </ul>	

⑤-1 事業内容	夏のふれあいカフェ
実施日時	平成28年8月24日
実施場所	なでしこ共同作業所
従事者の人数	職員 8、ボランティア 9、家族会 7
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、家族、地域住民 100

内 容：作業所製品の販売、歌声喫茶、カフェ、カキ氷、ヨーヨーつり

成 果：子どもから高齢者まで幅広い年齢層の地域住民に作業所を訪れてもらう機会となった。

⑤-2 事業内容	第8回ふくわたり・ふれあい・ふくし祭り
実施日時	実行委員会：7月11日、9月9日 当日：10月1日（中止）
実施場所	岡山市建部支所駐車場・建部町公民館
従事者の人数	職員 10、実行委員 20
受益対象者の範囲及び人数	障害当事者、家族、地域住民 350

開 催：悪天候が予想されたため、開催中止

内 容：地域住民の交流の場を提供する

[計画していた内容]

- 参加団体による食べ物、飲み物、手作り作品の販売

- オープニング  
建部はっぼね太鼓による演奏。OKAYAMA!市民体操甲子園で受賞した建部町地域の栄養委員、障害者生活支援センター利用者による実演でOKAYAMA!市民体操を来場者参加型で行う。
- ふふふ音楽広場  
建部町公民館講座・地域の趣味サークル・建部中学校による音楽発表。
- 展示コーナー  
地域の事業所・団体が活動をPRする掲示物やパンフレットを展示する。
- 情報ファイルの設置  
地域のイベントやお知らせ・詐欺注意や防火など啓発チラシをファイルにして飲食テーブルに設置する。
- みんなで踊ろう！たけべよいとこ  
建部町の愛唱歌と踊りを若い世代に引き継ぐため、会場で踊りの輪を作る。
- 福っ子ポスター展示会  
福渡小学校生徒有志にイベント広報のためのポスターを作成してもらい、商店街に展示する。
- うふふ・見どころ夢マップを作ろ〜う！  
建部町公民館ESD推進事業として、建部おこしプロジェクトがコーディネーターとなり、地図を作成するワークショップを行う。
- 福当たりビンゴ大会  
商工会、ポイントカード会、会場出店者の協力によるビンゴ大会。

成 果：悪天候が予想されたためイベントは中止となったが、準備段階で建部中学校、建部おこしプロジェクト、岡山建部医療福祉専門学校、地域おこし協力隊などが協力団体に加わり、若年層が企画に参加した。

備 考：岡山市主催の「第1回おかやま協働のまちづくり賞」にエントリーしたが、一次審査で落選した。

定款の事業名	支出額（千円）
⑥ その他障害福祉に関する事業	実施なし

⑥-1 事業内容	実施なし
実施日時	
実施場所	
従事者の人数	
受益対象者の範囲及び人数	

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

NPO法人なでしこ会

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

受取会費 185,500

【受取寄付金】

受取寄付金 135,500

受取助成金 20,000

岡山市地域生活支援事業補助金 5,407,417

受取作業奨励金 198,400

受取通所奨励金 90,469 5,851,786

【事業収益】

作業所作業収益 643,011

作業所販売収益 172,144

吉備中央町委託事業収益 648,700

岡山市指定管理料 17,000,000 18,463,855

【その他収益】

受取利息 94

雑収益 86,745 86,839

経常収益 計

24,587,980

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当 15,556,466

法定福利費 2,027,172

福利厚生費 79,000

人件費計 17,662,638

(その他経費)

作業手当 634,255

作業奨励金 198,400

通所奨励金 90,469

材料費 90,046

教養娯楽費 151,670

地代家賃 198,008

賃借料 1,247,076

消耗品費 302,470

通信運搬費 365,178

水道光熱費 924,557

旅費交通費 77,507

車両費 47,131

支払保険料 75,960

修繕費 124,208

委託費 98,600

雑費 184,958

租税公課 900

その他経費計

4,811,393

事業費 計

22,474,031

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

NPO法人なでしこ会

自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月31日

【管理費】			
(人件費)			
(その他経費)			
賃借料	226,800		
消耗品費	98,413		
通信運搬費	104,717		
水道光熱費	43,832		
旅費交通費	42,328		
車両費	46,151		
支払保険料	86,320		
雑費	179,750		
租税公課	58,600		
備品費	45,000		
その他経費計	931,911		
管理費計		931,911	
経常費用計			23,405,942
当期経常増減額			1,182,038
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,182,038
法人税、住民税及び事業税			125,100
当期正味財産増減額			1,056,938
前期繰越正味財産額			1,805,303
次期繰越正味財産額			2,862,241

平成28年度 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準による。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式による。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通り。

(単位:円)

科目	法人管理	事業費					計
		地活 Ⅲ型事業	公の施設の運 営・管理に關す る受託事業	啓発事業	地域交流 事業	事業費計	
I 経常収益							
受取会費		0	0		185,500	—	185,500
受取寄付金	5,726,286		0		125,500	—	5,851,786
事業収益	1,463,855	17,000,000			0	—	18,463,855
その他収益	400	14,440			71,999	—	86,839
経常収益計	7,190,541	17,014,440			382,999	—	24,587,980
II 経常費用							
(1)人件費							
給与手当	0	3,978,072	11,578,394	0	0	15,556,466	15,556,466
法定福利費	0	293,403	1,733,769	0	0	2,027,172	2,027,172
福利厚生費	0	3,000	76,000	0	0	79,000	79,000
人件費計	0	4,274,475	13,388,163	0	0	17,662,638	17,662,638
(2)その他経費							
作業手当	0	634,255	0	0	0	634,255	634,255
作業奨励金	0	198,400	0	0	0	198,400	198,400
通所奨励金	0	90,469	0	0	0	90,469	90,469
材料費	0	90,046	0	0	0	90,046	90,046
教養娯楽費	0	97,881	49,523	0	4,266	151,670	151,670
地代家賃	0	198,008	0	0	0	198,008	198,008
賃借料	226,800	0	1,247,076	0	0	1,247,076	1,473,876
消耗品費	98,413	0	229,322	72,900	248	302,470	400,883
通信運搬費	104,717	0	353,308	6,495	5,375	365,178	469,895
水道光熱費	43,832	0	924,557	0	0	924,557	968,389
旅費交通費	42,328	0	77,507	0	0	77,507	119,835
車両費	46,151	0	47,131	0	0	47,131	93,282
支払保険料	86,320	0	75,960	0	0	75,960	162,280
修繕費	0	0	124,208	0	0	124,208	124,208
委託費	0	0	98,600	0	0	98,600	98,600
雑費	179,750	0	158,470	6,406	20,082	184,958	364,708
租税公課	58,600	0	900	0	0	900	59,500
備品購入費	45,000	0	0	0	0	0	45,000
その他経費計	931,911	1,309,059	3,386,562	85,801	29,971	4,811,393	5,743,304
経常費用計	931,911	5,583,534	16,774,725	85,801	29,971	22,474,031	23,405,942

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
歳末たすけあい配分金	0	30,000	30,000	0	スポットクーラー購入

平成29年度事業計画書（案）  
（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

特定非営利活動法人なでしこ会

1 事業実施の方針

- ▶ なでしこ共同作業所の運営を継続し、地域で暮らす障害者の居場所の提供、仲間づくり、社会参加、生活リズム調整の場としての役割を担う。
- ▶ 啓発活動等で障害者生活支援センターの利用促進を図り、障害を理由に地域で障害当事者やその家族が孤立することがない環境づくりに努める。
- ▶ 障害者が自立した生活を営めるよう、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指す。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	支出見込額（千円）
<b>① 障害者総合支援法に基づく 地域活動支援センターⅢ型事業</b>	5,730
<b>目的</b>	
在宅の障害者が共同で作業することによって、人間関係の拡大とより豊かな自己実現と社会参加の促進を図り、自立した生活ができるよう支援することを目的とする。	

① - 1 事業内容	なでしこ共同作業所の運営
実施予定日時	月～金 10:00～15:00
実施予定場所	なでしこ共同作業所、友愛の丘
従事者の予定人数	指導員5、ボランティア20、家族会1
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、関係者 約100名

【活動目標】

- 内職作業、野外作業を継続することで、現在通所中の利用者の居場所と社会参加の場づくりを行う
- 高齢の利用者の介護予防に繋がるよう作業を継続する
- 地域の各種イベントに積極的に参加し、手づくり作品を販売し、作業所のPRを行う
- 生活支援として、栄養士指導によるこら～れとの合同クッキングを開催する
- 自宅以外の居場所があることで自立した生活や社会参加が実現する可能性のある利用者が作業所利用に結びつくよう働きかける
- 利用者の高齢化に向けた対策として、関係団体と連携をはかる

定款の事業名	支出見込額（千円）
<b>② 障害者総合支援法に基づく 特定相談支援事業</b>	実施なし

②-1 事業内容	実施なし
実施予定日時	
実施予定場所	
従事者の予定人数	
受益対象者の範囲及び予定人数	

・実施に向けた準備を行う

定款の事業名	支出見込額(千円)
③公の施設の運営・管理に関する受託事業	17,003
目的	
障害者の社会復帰と自立、社会参加促進への支援体制を維持し、地域社会の福祉に寄与するため、岡山市より岡山市障害者生活支援センター条例第2条の規程に基づき事業を受託する。	
備考	
指定期間：平成28年4月1日から平成33年3月31日まで	

③-1 事業内容	障害者生活支援センターの運営・管理に関する受託事業 施設の使用許可及び利用料の徴収等に関する業務 施設及び設備の維持管理に関する業務 苦情・要望・トラブル等の対応に関する業務
実施予定日時	月～金 9:00～17:00
実施予定場所	障害者生活支援センター
従事者の予定人数	職員5、ボランティア20
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、関係者 約350人

・条例等に基づき適切に管理を行う

・防災・防火対策：防火・防災訓練を実施する（9月、3月予定）

③-2 事業内容	地域活動支援センターI型：相談支援事業 障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助を行う。
実施予定日時	月～金 9:00～17:00
実施予定場所	障害者生活支援センター
従事者の予定人数	職員5、ボランティア20
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、関係者 約350人

(ア) ボランティアの養成及び育成・組織育成

- ・重症心身障害児とともに暮らす家族の集いを開催する
- ・家族教室を開催する



- ボランティア養成講座を開催する

(イ) 地域交流活動事業及び普及啓発事業

- 障害者生活支援センターの機能を今一度周知することで、支援を必要とする障害者やその家族が孤立しない環境づくりを行う
- 機関紙を毎月一回発行し、関係者へ向けて情報を発信する。

- 各種会議等に参加し、情報の収集・共有連携及び支援の体制に関する協議を行う

③-3 事業内容	地域活動支援センター I 型：基礎的事業
	利用者に対し創作的活動、生産活動の機会の提供等地域の実情に応じた支援を行う。
実施予定日時	月～金 9:00～17:00
実施予定場所	障害者生活支援センター
従事者の予定人数	職員 5、ボランティア 20
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、関係者 約 350 人

(ア) 日中活動の場の提供

- なでしこ共同作業所と共同で栄養士指導のもと合同クッキングを開催する（年 2 回予定）
- 餅つき忘年会を開催する（1 2 月）
- 当事者・家族・関係者三者交流会を開催する（3 月予定）
- 旭水荘への洗濯物たたみボランティアを継続する（月 2 回）
- 毎朝の体操、利用者の健康維持を目的としたウォーキング等の活動を継続する
- 生活リズムの調整などを目的としたミニ作業を利用者の希望にそって継続する

(イ) 入浴又は送迎サービスを実施する事業

- 希望者があれば入浴サービスを実施する

③-4 事業内容	地域活動支援センター I 型：機能強化事業
	専門職員を配置し、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障害に対する理解促進を図るための普及啓発等を行う。
実施予定日時	月～金 9:00～17:00
実施予定場所	障害者生活支援センター
従事者の予定人数	職員 5、ボランティア 20
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、関係者 約 350 人

(ア) 日常生活相談・就労支援

- 食事作りを継続する（月 2 回）
- オープンキッチンを利用者の希望にそって実施する（毎月曜開放）
- ミニ交流会を継続して実施する（月 1 回）
- 家計簿作成支援を利用者の希望にそって実施する
- 申請、病院受診、買い物支援等を利用者の希望にそって実施する
- 就労を希望する障害者に対し、就労に向けた支援を行う

- ・関係機関と連携をはかり障害者の支援を行う

③-5 事業内容	地域活動支援センターI型：相談支援機能強化事業
	相談支援事業に加え、特に必要と認められる能力を有する専門的職員を配置し、地域における相談支援事業者等に対する専門的な指導・助言、情報収集・提供、人材育成の支援、地域移行に向けた取組等を実施する。
実施予定日時	月～金 9:00～17:00
実施予定場所	障害者生活支援センター
従事者の予定人数	職員5、ボランティア20
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、関係者 約350人

- ・来所が困難な状態で、見守りや定期的な状態確認が必要な当事者に対して訪問相談を継続する
- ・支援が中断している利用者の動向を確認するため追跡調査訪問を実施する

定款の事業名	支出見込額(千円)
④障害保健福祉に関する啓発事業	137
<b>目的</b>	
障害者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去するため、障害者等の理解を深めるため研修・啓発を通じて地域住民への働きかけを強化することにより、共生社会の実現を図る。	

④-1 事業内容	あいサポーター養成研修の開催
実施予定日時	1回
実施予定場所	建部町公民館
従事者の予定人数	職員5、講師1
受益対象者の範囲及び予定人数	会員、一般住民 約150名

- ・建部町内の企業や団体に向け、参加を呼びかける

④-2 事業内容	機関紙「なでしこだより」の発送
実施予定日時	年4回
実施予定場所	なでしこ共同作業所
従事者の予定人数	職員5
受益対象者の範囲及び予定人数	会員150

- ・障害保健福祉に関わる情報、地域の情報を発信する紙面づくりを行う
- ・細やかな事業報告を行うことで法人の活動をPRする

④-3 事業内容	Facebookによる情報発信
実施予定日時	年6回

実施予定場所	なでしこ共同作業所
従事者の予定人数	職員 1
受益対象者の範囲及び予定人数	約 50 名

- 特定非営利活動法人なでしこ会 <https://www.facebook.com/npo.nadesiko/>
- 障害者生活支援センター <https://www.facebook.com/28korare/>

定款の事業名	支出見込額 (千円)
⑤地域交流に関する事業	134
目的	
誰もが安心して暮らせる地域の中で、障害者が自立した生活を営める社会を目指す。	

⑤-1 事業内容	夏のふれあいカフェ
実施予定日時	平成29年8月25日
実施予定場所	なでしこ共同作業所
従事者の予定人数	職員 8、ボランティア 9、家族会 7
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、家族、地域住民 100

- 作業所を開放し、一般住民に訪れてもらうことで障害者作業所の活動についての理解を深めてもらう

⑤-2 事業内容	第9回ふくわたり・ふれあい・ふくし祭り
実施予定日時	実行委員会：7月 当日：10月頃
実施予定場所	岡山市建部支所駐車場・建部町公民館
従事者の予定人数	職員 10、実行委員 20
受益対象者の範囲及び予定人数	障害当事者、家族、地域住民 350

- 地域の魅力を見直し、維持していくための手段としてイベントを開催し、地域住民、福渡地域にある障害者施設・高齢者施設の利用者、また高齢者から子供まで世代を超えた交流が可能な場をつくり、誰もが暮らしやすい地域を目指す

法人名: 特定非営利活動法人なでしこ会  
 平成29年度 活動予算書(案) (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
受取会費	190,000	190,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	80,000		
受取助成金	20,000		
岡山市地域生活支援事業補助金	5,500,000		
受取作業奨励金	190,000		
受取通所奨励金	90,000	5,880,000	
3. 事業収益			
作業所作業収益	650,000		
作業所販売収益	200,000		
吉備中央町委託事業収益	620,000		
指定管理料	17,000,000		
利用者負担金収入	3,000	18,473,000	
4. その他収益			
受取利息	500		
雑収益	10,500	11,000	
<b>経常収益計</b>			24,554,000
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	15,950,000		
法定福利費	2,060,000		
福利厚生費	120,000		
<b>人件費計</b>	18,130,000		
(2) その他経費			
作業手当	650,000		
作業奨励金	190,000		
通所奨励金	90,000		
材料費	140,000		
教養娯楽費	105,000		
地代家賃	0		
賃借料	1,350,000		
消耗品費	305,000		
通信運搬費	433,000		
水道光熱費	930,000		
旅費交通費	75,000		
車両費	50,000		
支払保険料	91,000		
修繕費	170,000		
委託費	60,000		
雑費	233,000		
租税公課	2,000		
<b>その他経費計</b>	4,874,000		
<b>事業費計</b>		23,004,000	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
賃借料	230,000		
消耗品費	100,000		
通信運搬費	100,000		
水道光熱費	400,000		
旅費交通費	10,000		
車両費	150,000		
支払保険料	50,000		
雑費	400,000		
租税公課	60,000		
備品購入費	50,000		
<b>その他経費計</b>	1,550,000		
<b>管理費計</b>		1,550,000	
<b>経常費用計</b>			24,554,000
<b>当期正味財産増減額</b>			0
<b>前期繰越正味財産額</b>			2,862,241
<b>次期繰越正味財産額</b>			2,862,241

## 平成29年度 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準による。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式による。

### 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通り。

(単位:円)

科目	法人管理	事業費					計
		地活 Ⅲ型事業	特定相 談支援 事業	公の施設の運 営・管理に關 する委託事業	啓発事業	地域交流 事業	
I 経常収益							
受取会費		0	0	0	190,000	—	190,000
受取寄付金		5,810,000	0		70,000	—	5,880,000
事業収益		1,470,000	0	17,003,000	0	—	18,473,000
その他収益		0	0	0	11,000	—	11,000
経常収益計		7,280,000	0	17,003,000	271,000	—	24,554,000
II 経常費用							
(1) 人件費							
給与手当	0	4,300,000	0	11,650,000	0	0	15,950,000
法定福利費	0	300,000	0	1,760,000	0	0	2,060,000
福利厚生費	0	0	0	120,000	0	0	120,000
人件費計	0	4,600,000	0	13,530,000	0	0	18,130,000
(2) その他経費							
作業手当	0	650,000	0	0	0	0	650,000
作業奨励金	0	190,000	0	0	0	0	190,000
通所奨励金	0	90,000	0	0	0	0	90,000
材料費	0	140,000	0	0	0	0	140,000
教養娯楽費	0	60,000	0	40,000	0	5,000	105,000
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	230,000	0	0	1,350,000	0	0	1,350,000
消耗品費	100,000	0	0	200,000	75,000	30,000	305,000
通信運搬費	100,000	0	0	370,000	32,000	31,000	433,000
水道光熱費	400,000	0	0	930,000	0	0	930,000
旅費交通費	10,000	0	0	75,000	0	0	75,000
車両費	150,000	0	0	50,000	0	0	50,000
支払保険料	50,000	0	0	76,000	0	15,000	91,000
修繕費	0	0	0	170,000	0	0	170,000
委託費	0	0	0	60,000	0	0	60,000
雑費	400,000	0	0	150,000	30,000	53,000	233,000
租税公課	60,000	0	0	2,000	0	0	2,000
備品購入費	50,000	0	0	0	0	0	50,000
その他経費計	1,550,000	1,130,000	0	3,473,000	137,000	134,000	4,874,000
経常費用計	1,550,000	5,730,000	0	17,003,000	137,000	134,000	23,004,000

### 3. 用途等が制約された寄付等の内訳

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
歳末たすけあい配分金	0	30,000	30,000	0	備品・小規模施設整備